

ご自由にお持ち帰りください

さくらだより



さくら病院

SAKURA

日本医療機能評価機構認定



健・康・通・信

さくら病院の理念

愛の心と確かな医療技術を以って社会に奉仕する。

Vol. 65



院長
江頭 啓介

新しい年度を迎えて皆様いかがお過ごしでしょうか。今年の春は、新型コロナウイルス感染症の世界的流行に対して、WHOからパンデミック宣言が出て、不安な花曇りの春になってしまいました。人類の歴史はいろいろな疫病との闘いでもあります。例えば14世紀のヨーロッパでは、人口の1/3がペストで亡くなりました。1918年のスペイン風邪では全世界で5000万人以上が亡くなったといわれています。新型コロナはインフルエンザより死亡率は低いようですが、高齢者や持病のある方が重症化しやすい特徴があるようです。しかし、今のところワクチンや治療薬がないので困っています。半年くらいすれば、この問題は少しは解決されるかもしれませんが、それまではまずは予防を徹底するほかありません。生活・経済には大打撃ですが、休校やイベント自粛、渡航制限などに国民が肅々と協力している姿に日本人の素晴らしさを感じています。少しでも早く、安心できる時節の到来を待ちたいと思います。さくら病院は3月に、健康経営優良法人と認定されました。これは医療の社会的役割の遂行と、病院勤務者の心身の健康の推進を両立する取り組みを実践している法人に与えられるものです。現在のような環境でこそ、皆様の生活を医療から支えることができるよう職員一同しっかり努めてまいります。今年度もよろしくお願いいたします。

感染広報だより

新型コロナウイルスについて

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) が、世界各地で確認されており、日本でも感染が広がっています。

【潜伏期間】

WHOのQ&Aによれば、現時点での潜伏期間は1~12.5日とされており、他のコロナウイルスの情報などから、感染者は14日間の健康状態の観察が推奨されています。

【症状・重症化】

「風邪症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続く場合」「倦怠感や息苦しさがある場合」帰国者・接触者相談センターへ連絡するよう推奨されています。なお、80代以上の高齢者や基礎疾患のある方は2日続く場合の相談を提示されています。

✿感染経路✿

現時点(4月1日)で、**飛沫感染・接触感染**の2つが考えられています。

手洗い・うがい・咳エチケットを徹底しましょう!

3つの咳エチケット 電車や職場、学校など人が集まるところでやろう



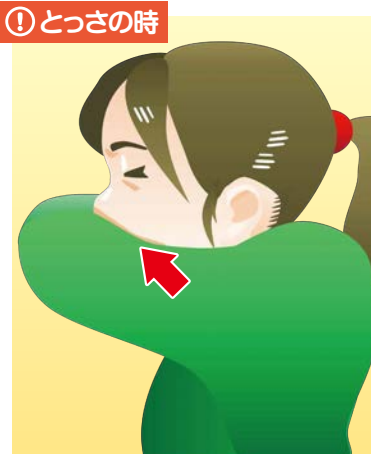
①マスクを着用する (口・鼻を覆う)

鼻から顎までを覆い、隙間がないようにつけましょう。



②ティッシュ・ハンカチで 口・鼻を覆う

ティッシュ:使ったらすぐにゴミ箱に捨てましょう。
ハンカチ:使ったらなるべく早く洗いましょう。



③袖で口・鼻を覆う

マスクやティッシュ・ハンカチが使えない時は、袖や上着の内側で口・鼻を覆いましょう。

画像:厚生労働省

★現在市場ではマスクが不足している状況です。最大限の咳エチケットを心がけましょう。

一般の医療機関で、新型コロナウイルスの感染を疑う患者を受け入れる体制は取られていません。
「帰国者・接触者相談センター(保健所)」へご相談ください。

【保健所窓口:城南保健所 092-831-4261 夜間・休日:092-711-4126 (新型コロナウイルス感染症相談ダイヤル)】

さくら病院では、「面会の制限」「標準予防策(手洗い・うがい)の徹底」を行い、感染予防に努めています。

※詳細は、内閣官房であげられている「新型コロナウイルス感染症対策 国民の皆さまへのメッセージ」をご覧ください。

リスクマネジメント委員会

全員集合 ハリーコール!!!

当院では患者様急変時の対応が速やかに行えるように、ハリーコール訓練を行っています。今年度は造影剤を使用してCT撮影をした際に、アナフィラキシーショック状態になった患者様がいるという内容で訓練を行いました。

CT造影終了後、外来看護師と放射線技師が患者様の異変に気づき、受付にハリーコール依頼、AEDを持ってきて訓練開始です。院内アナウンス「ハリーコール、ハリーコール、CT室までお願いします」の合図で外来診察中以外の医師、現場近くの看護師が駆けつけます。河野副院長(医療安全管理室 医長)の指揮の下、酸素マスクを装着し酸素投与、気道を確保し胸骨圧迫を開始。心電図モニターの装着、AEDによる電気ショック、医師によるアドレナリン投与、気管内挿管など緊迫した雰囲気の中で患者様の命を助ける為に医師、看護師が一丸となり取り組みました。

今後も迅速な診察・処置等行えるように励んでいきます。



第9回

さくら



交流会

開催日時 2019年11月15日(金) 18:30~

場 所 本館3階 職員食堂

地域医療連携室 吉瀬

2019年11月15日(金) 18時30分から第9回さくら交流会を開催しました。今回は、緩和ケアにおける疼痛コントロールをテーマに、薬剤師の末宗係長と緩和ケア認定看護師の高村主任が講演させていただきました。薬剤師からは効果的な鎮痛剤の使用や副作用対策について、看護師からは患者様が抱く痛みの意味を踏まえた包括的評価についてお話しさせていただきました。近隣の医療機関や介護施設からご参加を頂き、ざっくばらんな意見交換も行うことができました。これからも地域包括ケアの推進のためこのような交流を続けていきたいと思っております。



医療サービスの基本方針

医療法人社団 江頭会 さくら病院は、「人を大切にすること」を基本理念として、良質の医療・介護サービスの提供と働きやすい職場づくりを行ってまいります。

そのために職員の人間性、知識、技術を向上させます。また、職員それぞれの能力を基盤とした組織づくりを継続的に行います。そのために以下の4点を推進いたします。

1. 患者、患者家族、地域住民の方々などの期待に応え、またその期待を越えるような医療・介護サービスを提供し、これを常に改善していきます。
2. 他の医療機関・介護施設との連携を行い、さくら病院の持つ医療・介護機能を地域の為に役立て、切れ目のない医療・介護サービスを実現します。
3. 地域包括ケアシステムの中核となる、地域に根ざした内科主体の総合診療能力を持った病院として、地域住民のための疾病治療・疾病予防・健康増進活動を推進します。
4. 法令・規制要求事項などを的確に把握し、遵守すると共に、医療安全と感染対策を推進し医療の質の向上に努めます。

2018年3月28日 医療法人社団江頭会 さくら病院 理事長 江頭 啓介

病院の診療指針

- 1、一期一会を大切に
- 2、友愛ともにいたわりともに励ます
- 3、医療は信頼から
- 4、多忙な中にも対話を忘れずに
- 5、医療サービスは深い思いやりをもって
- 6、慢心は敵、安全医療に徹する
- 7、快適な職場づくりはひとりひとりの心掛けから
- 8、救急協力は無償の愛をもって
- 9、向上心をもって医療に取り組む

看護サービスの基本理念

- 1、人とのふれあいを大切に、安全で思いやりのある看護・介護を行う
- 2、医師及び多職種と協働し、チーム医療を推進する
- 3、専門職としての自覚を持ち、知識・技術・人間性の向上に努め、看護・介護の質を高める
- 4、保健・医療・福祉との連携を図り、地域包括ケアを推進する
- 5、社会の変化に対応し、柔軟な発想で継続的に組織を変革する

さくら病院の患者権利7カ条

- 1、だれでも、どのような病気にかかった場合でも、良質な医療を公平に受ける権利があります。
 - 2、だれもが一人の人間として、その人格、価値観などを尊重され、医療提供者との相互の協力関係のもとで医療を受ける権利があります。
 - 3、病気、検査、治療、見直しなどについて、理解しやすい言葉や方法で、納得できるまで十分な説明と情報を受け、治療方法を自分の意思で選ぶ権利があります。
- 患者様は、「患者中心の医療」の理念のもとに、人間としての尊厳を有しながら医療を受ける権利を持っています。また、医療は、患者様と医療提供者とがお互いの信頼関係に基づき、共同してつくり上げていくものであり、患者様に主体的に参加していただくことが必要です。
- 地域の皆様の生命と健康を守ることを使命とするさくら病院は、このような考え方に基づき、ここに「患者権利7カ条」を制定します。
- さくら病院は、この「患者権利7カ条」を守り、患者様の医療に対する主体的な参加を支援していきます。

医師の意見(セカンドオピニオン)をお聞きになりたいという御希望も尊重いたします。

4、自分の診療記録の開示を求める権利があります。

患者様とさくら病院は診療情報を共有しつつ、共同作業者として治療を進めてまいります。

5、診療の過程で得られた個人情報、秘密が守られ、病院内での私的な生活を可能な限り他人にさらされず、乱されない権利があります。

さくら病院は、個人情報、秘密の保持や私生活をみだりにさらされないようにという患者様のプライバシーの権利について、厳正に取り扱ってまいります。

6、納得できる医療を受けるために、医療に関する説明を受けても良く理解できなかったことについて、十分理解できるまで質問する権利があり、同時に治療の指示を守る義務があります。

患者様が、治療等に関する十分な説明や情報提供により納得のいく医療を受けていただくために、そして治療法等を自分の意思で選択していただくためにも、分からないことがあれば何度でもさくら病院職員に質問して下さるようお願いいたします。

7、すべての患者様が適切な医療を受けられるようにするため、患者様には、他の患者様の治療や病院職員による医療提供に支障を与えないように配慮する義務があります。

病院では、職員が数多くの患者様に様々な医療を提供しています。そのため、患者様は通常の社会生活にはない制約を受けざるを得ないこともあります。このことを十分御理解していただき、適切な医療の提供に御協力くださるようお願いいたします。

さくら病院の職員は、患者様とのコミュニケーションを大切にし、患者様の理解を助け、納得が得られるように努めています。また、治療方法の選択については患者様の意思を尊重いたします。なお、別の

福岡市救急病院協会

海外医療施設視察研修

BRISBANE

1 内科 黒石智恵美・さくらユニット 桁山京子

福岡市救急病院協会 海外医療施設視察研修を終えて
2月8日から4泊6日の日程でオーストラリアのブリスベン研修に参加しました。

今回の研修は、副院長の江頭省吾先生を団長に、さくら病院から看護師2名、そのほかの病院から看護師4名が参加し7名での研修になりました。

クイーンズランド州はオーストラリアで2番目に大きな州で、オーストラリアの面積の1/4を占めています。視察先のRETRIEVAL SERVICES QUEENSLANDは24時間体制で患者搬送のための人員配置や搬送手順などを

指揮するといった役目を担い、クイーンズランド州でのヘリやジェットを統括しています。128か所の遠隔地と都市部をつなぐハブ機能ももちあわせていました。遠隔地の重篤な患者や、専門医の意見を必要とする場合などはビデオ通話で対応され、クイーンズランド州内の医療格差をなくす、不要な患者移動をなくすといった取り組みをされていました。そこには災害発生時に警察・消防・空軍・陸軍などが集結する施設もありました。



次の視察先のTOOWOOMBA HOSPITAL EMERGENCY DEPARTMENTでは周囲22か所の医療施設のベッドがTOOWOOMBA HOSPITAL1か所で把握できているシステムや、実際のER内を見学することができました。この研修では視察(施設見学)や視察時のスタッフとの交流など貴重な感動体験をさせていただきました。



令和元年度入職者一覧

平成31年 4月

河野 智愛
小田 晋也
児玉 理菜
大畑 梨沙子
岩崎 未来
池田 直広
安田 典子
新泉 美智恵
富満 翼
上善 奈々
久美田 彩香
米村 友伽
漢 美咲
安永 千秋
森 柚菜
井手口 笑美
町田 理恵
芳野 千明

令和元年 5月

横田 祐治
石川 史織
岩野 真夏
木下 知紀

6月

木下 大輔
平山 みち子
吉本 真海

7月

金子 みゆき
赤星 由美子
井手 剛
斎藤 麻美

8月

濱部 里緒
松本 涼

9月

福島 希世
藤戸 麻由美

10月

高木 寛子
影山 亜希
榮 香

11月

長野 勇介
吉野 貞華
梶 久美

12月

今井 由美子
大久保 沙衣
村上 依里子

令和2年 1月

前田 久美
原 彩香
大西 歩
西山 秀子

2月

小幡 いずみ
熊谷 祥代
末永 章子
小川 美和
田中 可南子
齊藤 千晴
杉本 あさき

3月

堺 美佐代
野間 珠美

令和元年度 さくら病院活動報告

H31年 4月	新入職オリエンテーション(前期) いきいき公開セミナー
R元年 5月	青空喫茶・コンサート 消防避難訓練(前期)
6月	第21回さくらフォーラム
7月	接遇研修会 いきいき公開セミナー 第8回さくら交流会
8月	令和元年度 第1回 ボランティア・スタッフ学びと交流のつどい 第20回 さくらグループ業務改善コンテスト
9月	令和元年度 第1回 医療安全管理研修会 お月見会
10月	新入職オリエンテーション(後期) いきいき公開セミナー
11月	令和元年度 第2回 医療安全管理研修会 第9回さくら交流会
12月	消防避難訓練(後期) キャンドルサービス
R2年 1月	いきいき公開セミナー
2月	さくら病院新年会 医療ガス・個人情報研修会
3月	令和元年度 第3回 医療安全管理研修会

部署
紹介

3 内科病棟



3内科病棟は、障害者施設等一般病棟です。主に神経難病・意識障害・重度の障害のある患者様が対象の病棟です。

長期入院の患者様が多く、日常生活に何らかの介助を要する方ばかりです。そのため、リハビリスタッフをはじめ、他職種と連携し、患者・家族が安心・安楽な入院生活を送れるように、様々な取り組みを行っています。

その取り組みをいくつか紹介したいと思います。

人工呼吸器装着の患者様や神経難病の患者様は、自分で痰喀出ができないため、カフアシストと

いう装置を用いて人工的に咳を起こし痰の喀出を促すことで肺炎の予防を行っています。自力で身体を動かすことができない患者様は、血栓などの合併症を生じやすくなるため、肺塞栓予防を目的とした下肢のマッサージを行います。

痙縮により褥瘡形成や、服を着替える際に骨折、皮膚剥離などの危険性がある患者様に対してボトックス療法を取り入れています。

又、患者様やご家族が快適に入院生活を送れるようにチームでカンファレンスを行い継続したケアが提供できるように努めています。人工呼吸器を装着した患者様でも、安心して在宅での療養ができるように、院内の多職種だけではなく他の施設と連携を図りながら退院指導・調整を行っています。

これからも、他職種が連携して患者様を支え、身体的症状の改善や快適な療養に繋がる看護提供ができるように目指していきます。

1月

22日(水)

いきいき公開セミナー

テーマ:「知って得する臨床検査の話」

今回は、病院で受ける臨床検査の中で採血による検体検査についてお話しさせていただきました。

病院に来て採血をされることが当たり前になっていませんか？

では、その採血で何が分かるのでしょうか。

このセミナーでは、採血に使用する容器の紹介、その容器は目的によって選択されていること、そのため採血管の本数が数本になることを紹介した後で、この検査で分かる内容の説明と基準値についてご紹介しました。

体全体を回っている血液で、体のどこに異常があるのか、客観的に示された数値で判断されますので、その項目の意味や特性を理解することが重要になります。

検査のことで分からない事がありましたら、お気軽に検査科スタッフにお尋ねください。



在宅療養の実際

当院で3年間の入院生活を送られ2018年11月に退院されたMさん。入院中は、ほぼ寝たきりの状態で、毎日、奥様が面会されていました。現在では、様々な社会資源を活用し在宅で療養されています。そこで、今回、Mさんの1週間のスケジュールと共にMさんの訪問リハビリでの頑張られている様子をご紹介します。

Mさんの1週間のスケジュール

	月	火	水	木	金	土	日
訪問診療(2回/月)		○					
訪問看護(朝・夕)	○	○		○		○	
訪問リハビリ	○						
デイサービス(入浴・食事)			○		○		○
ヘルパー			○		○		○
福祉用具	○	→	→	→	→	→	→



皆さんも、在宅療養にチャレンジしてみませんか?!

※ご本人の了承を得て写真を掲載しております



さくらフィットネス



昨年より、さくら病院は「健康経営宣言」を基に様々な事に取り組んでおり、その一つとして17:00~18:00の1時間リハビリ室を開放し、さくらフィットネスとして業務後に運動が出来るようにしています。健康管理には食事、睡眠、運動の3つの要素が重要ですが、全ての要素を満たすのは難しく、中でも運動は時間や場所が確保しにくく一番不足しやすいです。リハビリ室にはスポーツジムに設置してあるエルゴメーターやトレッドミルがあり、新病院に移転してからは下半身、上半身のトレーニングマシンも導入しています。運動スペースも広く、集団で体操も可能ですし、各々異なる運動も可能です。スポーツジムでは費用、時間がかかりますが、さくらフィットネスは無料で気軽に運動が出来ると好評です。このような取り組みが職員の健康管理の一環になればと思います。



こんにちは!

地域医療連携室です。 どうぞお気軽にご相談ください。

地域医療連携室(医療介護相談室)では、患者様・ご家族からの様々なご相談を承っています。

例えば、当院への入院のご相談・退院後の生活に対する不安・介護サービス等社会資源のご紹介・経済的な問題についてなど、一緒に考えさせていただいています。

また、患者様へ適切な医療が提供できるよう、地域の診療所や病院・施設・在宅サービス事業所等との連携に努めています。

どうぞお気軽にお声かけください。

地域医療連携室

TEL 092-864-1245

FAX 092-864-1213

受付 平日: 9:00~17:00
土曜日: 9:00~12:30

担当 室長 吉瀬
副室長 松山
看護師 井上
医療ソーシャルワーカー 橋迫・足立
事務 谷山



外来診察表

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	
午前	第1診察室	村上 祐一 内科/消化器内科	矢野 雅也 循環器内科	井手 均 内科/糖尿病内科	中野 修治 腫瘍血液内科	江頭 省吾 内科/循環器内科	岡島 幹篤 内科/神経内科
	第2診察室	小田 晋也 内科/循環器内科	江頭 啓介 総合内科	江頭 芳樹 総合内科	岩崎 敬雄 リハビリテーション科	江頭 啓介 総合内科	江頭 啓介 総合内科
	第3診察室	江頭 省吾 内科/循環器内科	王寺 恒治 内科/消化器内科	秋満 俊介 内科/循環器内科	江頭 啓介 総合内科	王寺 恒治 内科/消化器内科	
	第5診察室	吉田 芽 健診/ドック	村上 修二 内科/心療内科	天野 角哉 内科/消化器内科	河野 智愛 内科/糖尿病内科	田邊 桃香 内科	井手 均 糖尿病内科
	第6診察室	楠原 浩之 内科/消化器内科	吉田 芽 健診/ドック	吉田 芽 健診/ドック	平野 涼介 呼吸器内科	吉田 芽 健診/ドック	吉田 芽 健診/ドック
	午後	第1診察室	天野 角哉 内科/消化器内科	江頭 芳樹 総合内科	王寺 恒治 内科/消化器内科	村上 祐一 内科/消化器内科	堀端 智子 内科/消化器内科
第2診察室		岡島 幹篤 内科/神経内科	山尾 有加 糖尿病内科	米良 英和 神経内科	江頭 啓介 総合内科	小田 晋也 内科/循環器内科	
第3診察室		秋満 俊介 内科/循環器内科	河野 博之 内科/循環器内科	吉田 芽 内科/循環器内科	江頭 省吾 内科/循環器内科	秋満 俊介 内科/循環器内科	
第5診察室		田邊 桃香 内科		村上 修二 内科/心療内科	中野 修治 健診/ドック	中野 智美 心療内科	
第6診察室		河野 智愛 内科/糖尿病内科	吉田 芽 健診/ドック	磯部 泰司 腫瘍血液内科	楠原 浩之 内科/緩和ケア内科		

病院までの交通アクセス

- 地下鉄七隈線/福大前下車1番出口より徒歩10分
- 都市高速/堤ランプより車で3分
- 車/天神より約30分(本館地下駐車場、本館東側に第2駐車場があります。)
- バス/西鉄バス(さくら病院前バス停下車)の場合
 - 天神方面より: 協和ビル前のりば片江(営)行……………13番
 - 西鉄大橋駅より: ……………外環700番
- 西鉄バス(西片江一丁目バス停下車)の場合
 - 天神方面より: 警固神社・三越前のりば片江(営)行……………114番
 - 協和ビル前のりば片江(営)行……………12・140番
 - 西新・飯倉方面(脇山口)より: ……………95番
 - 博多駅方面より: 博多駅前のりば片江(営)行……………16番
 - 博多バスターミナル片江(営)行……………12・114番
 - 松原・片江方面より: ……………6・12・16・95・114・140番



医療法人社団 江頭会 さくら病院
在宅医療介護センターさくら
社会福祉法人 桜花会
ライフケア大手門

サービス付き高齢者向け住宅
ホスピコート長尾
社会福祉法人 桜花会
特別養護老人ホーム ライフケアしかた

住宅型有料老人ホーム
アドバンスケア長尾
社会福祉法人 桜花会
ライフケア柏原